

新しい議員の顔ぶれ

平成 23 年 5 月 22 日執行の加西市議会議員選挙によって、15 名の議員が決まりました。任期は平成 23 年 5 月 22 日から平成 27 年 5 月 21 日までとなります。

新たな議員の顔ぶれと、それぞれの議員によるこれからの抱負や自己紹介を掲載します。(50 音順、敬称略、○内数字は当選回数)



井上
いのうえ

芳弘
よしひろ
⑦

受益者負担・自立自助の掛け声で、高齢者や障がい者の福祉措置制度が契約制度に移行してきました。いま、「新システム」という名のもとに保育の現場にも競争原理が持ち込まれようとしています。「住民の福祉の増進を基本とする(地方自治法第 1 条の 2)」自治体の公的役割を後退させてはなりません。



植田
うえだ

通孝
みちたか
①

関学大文学部美学科卒【詩人のイメージネーションの研究】
加西市役所 36 年間勤務
【趣味】テニス(市民大会ベスト 8 止まり)、将棋参段(市民大会 1 回優勝)、囲碁初段、ゴルフ(バスクロ 82)、詩作、旅、酒
【旅した国】ギリシャ、イタリア、フランス、ドイツ、スイス、米国、カナダ、中国、韓国、香港、インド
【住みたい街】フィレンツェ
【座右の銘】上善は水の如し
【尊敬する人】ゴア元米国副大統領、上杉謙信
【抱負】食料・エネルギー・雇用の地産地消で変化に強い加西の創造を目指す。



織部
おりべ

徹
とくお
①

37 年間の教員経験を生かし、活力みなぎる加西をめざして、明日を担う子どもの教育に全力で頑張ります。
1. 学習意欲の湧く教育環境を整え、子どもが安心して通学できる環境づくりに取り組み、教育の充実をめざす。
2. 内需拡大を図り、若者が住みやすい環境を整え、少子化をストップさせるとともに、高齢者が住みやすく、障害者が生き生きと過ごせる社会を創造し、活気あふれるまち、優しいまち・加西をめざす。



衣笠
きぬがさ

利則
としのり
①

私は、市民の皆様の現場・現実・現状に合った施策こそが必要と考えます。補助財源も厳しくなりますが、この様な時こそ行政に於いても少子高齢化・教育・農業又環境等の抱える問題は多々ありますが、市民の皆様方と共に話し合い、知恵を出し合い協力し合っこそ行政に偉大なる再建そしてスピードある改革が実行出来ると信じております。皆様方のお声を頂き、活力ある加西づくりに向け頑張ります。



黒田
くろだ

秀一
ひでよし
②

【生年月日】昭和 26 年 7 月 18 日 60 才
【血液型】O 型【趣味】温泉旅行 釣り
【ボランティア】
・柔道の指導員
・阪神淡路大震災 4 回
・ナホトカ号の油の改修 4 回
・中国砂漠緑化 3 回
中学、高校生を引率して緑化活動を行なっています。
【4 年間の取組】
・人口増対策
・釜坂トンネルを実現して水道料金を下げたい。
・北条の町を活性化し、お年よりが住みよい町づくりをします。



高橋
たかはし

佐代子
さよこ
③

このたび 3 期目の議席をいただきましたが、唯一の女性議員となりました。今期は女性議員増も含め、私の思いや考えをしっかりと訴えていきたいと思っています。また、初心に返り女性の視点から、きめ細やかで優しさと思いやりのあるまちづくりに取り組みます。読んで納得、そして楽しい会報「高橋佐代子議会だより」は、より充実させていきますので、お馴染みの「まちかど」などで聞きましたのコーナーへ何なりとお声をお寄せください。趣味は、映画鑑賞、生花、水泳、就寝前の読書、歯医者通い(歯を大切に！)